

祝・「はやぶさ」帰還一周年！ ギネス世界記録に認定されました



ギネス認定証を持つ川口プロジェクトマネージャ



2010年6月に地球への帰還を果たした小惑星探査機「はやぶさ」が「世界で初めて小惑星から物質を持ち帰った探査機」としてこのたびギネス世界記録に認定されました。日本の宇宙開発の成果がギネス世界記録に認定されたのは、実験用大気球の最高到達高度と、種子島宇宙センターのロケット組立棟の扉の大きさに次いで3例目となりました。

<ギネス認定証の日本語訳>

認定証

2010年6月13日、日本の宇宙機関であるJAXAで組立・運用された無人宇宙機「はやぶさ」が、小惑星イトカワの表面から集めた物質の小さな粒という貴重な荷物とともに地球へ着陸した。「はやぶさ」は小惑星から飛び立った最初の宇宙機である。

サンプル回収カプセルには1500個前後の小さな固形の粒子が入っており、そのほとんどが小惑星イトカワから採集されたものであった。

東京有楽町に「はやぶさi」がオープン！



「はやぶさ」を支えた人々の思いや日本の力を伝えるため、10月10日までの期間限定で東京国際フォーラム(東京・有楽町)「はやぶさi」がオープンしました。はやぶさの2.5分の1模型、カプセルのレプリカやパラシュートなどが展示されており、あの日の感動がよみがえります。(6/27~8/2は店舗スペースのみの公開となりますので、ご注意下さい)

【お問い合わせ】 03-3286-6716 / フォーラムアートショップ